

地域未来交付金（地域未来推進型）実施計画の概要

新規継続	実施計画	事業種別	要素事業及び概要	採択額 (千円)
継続	びわ湖疏水船事業を中核とする疏水 フィールドミュージアム広域化事業	ソフト事業	●要素事業：航路延伸便と連携した琵琶湖周遊観光事業の磨き上げ 概要：航路延伸便と連携した琵琶湖周遊観光事業の磨き上げ経費 ----- ●要素事業：疏水ツーリズム促進事業における国内外P Rの推進 概要：疏水ツーリズム促進事業における国内外P Rの推進経費 ----- ●要素事業：航路延伸便事業化に伴う人材育成等の運営支援 概要：航路延伸便事業化に伴う人材育成等の運営支援経費	8,833
継続	移住促進により地域を元気にするプ ロジェクト「移住するなら京都」	ソフト事業	●要素事業：「住むまち京都」のイメージ戦略事業 概要：「住むまち京都」のイメージ戦略及び若者・子育て世帯の住まいのニーズに 応えられる体制・情報発信機能の拡充を図るため、民間団体や地域主体による 地域の活性化を支援するとともに、行政区の特性に応じたプロジェクトや、空き 家などの既存住宅の流通促進・利活用、SNS等を活用した多様な住まい・住環境 に関する情報発信等に加え、Uターン・二地域居住・観光を通じた関係人口の拡 大や移住促進に関する情報発信等を実施 ----- ●要素事業：UIターンを促進する地域企業の魅力発信事業 概要：UIターンを促進する地域企業の魅力の更なる磨き上げを図るため、企業 の課題解決に向けた総合的な支援を行う専門家の派遣等を実施 ----- ●要素事業：京都での起業支援及び経営支援事業 概要：京都での起業支援による移住者の呼び込みに繋がる取組として、起業を目 指す移住者等が京都の経営者や産業支援機関等と交流する機会の創出や、起業後 の成長・発展までを見据えた経営支援を行う。	59,100
合計				820,528

新規継続	実施計画	事業種別	要素事業及び概要	採択額 (千円)
継続	アートを核とした回遊性の創出による賑わいづくりと移住促進事業	ソフト事業	●要素事業：アーティストの活動の場の拡充とカルチャープレナーの集積によるコミュニティの形成 概要：アーティストの活動の場の拡充とカルチャープレナーの集積によるコミュニティの形成 ・従来から実施している国内外から京都の文化芸術を支える投資・支援の呼び込み、経営者・企業とアートを接続するためのセミナー等を通じた市場活性化などによる新進芸術家の活動支援の強化とともに、文化芸術分野を支える専門人材の確保による広報の強化やアートマネジメント人材の育成支援等のためのディレクターを配置し、アーティストの活動の場の拡充を図る。 ・アーティストの活動の場の拡充やレジデンスの拡充により生まれる文化的価値を社会課題解決やビジネスへと展開し、地域経済に還元する担い手として「カルチャープレナー（文化起業家）」を創出・集積させる。 ----- ●要素事業：子ども・若者、地域住民などが身近に文化芸術に触れるまちづくり 概要：子ども・若者、地域住民などが身近に文化芸術に触れるまちづくり ・子ども・若者をはじめ多様な人々への本物の文化芸術の体験機会を提供し、市民の京都の芸術文化に対する認知度・意識を向上させるための取組を実施してきたが、令和7年度からは、特に、幼少期から子どもたちの豊かな感性や創造性を育むため、低年齢向けの文化芸術や伝統文化を体験する機会を拡充する。これらの効果的な発信により、それらに触発された若年層や子育て世代等の移住者の増加につなげるとともに、世界の多彩な才能を持つ者と地域住民等が交流する仕組みの充実により、相互交流を図る。 ----- ●要素事業：「若者・アートモデル地区」創出プロジェクト 概要：「若者・アートモデル地区」創出プロジェクト ・市内芸術系大学生や若手アーティストの活動を支援するため、モデル地区内のパブリックスペースの活用や、民間ギャラリー等との連携により、エリア一体を会場としたアートイベントを開催することでアーティストの活動の場を創出し、同時にイベント企画に関わる人材を育成する。	81,920
合計				820,528

新規継続	実施計画	事業種別	要素事業及び概要	採択額 (千円)
継続	学生×企業×地域・京都未来づくりプロジェクト	ソフト事業	●要素事業：大学と連携した企業や地域の魅力向上に向けた取組 概要：大学と連携した企業や地域の魅力向上に向けた取組 ・令和6年度まで京都府と京都市がそれぞれ独自に実施してきた学生と地域・企業をつなげる取組について、令和6年度に実施した府市トップミーティング（知事と市長の会談）での協議も踏まえ、令和7年度から府市協調で実施。具体的には、地域や企業課題の解決に取り組む学生の派遣先を市内企業から府内企業へ本格的に拡大するほか、地域や企業の課題解決に参加する大学を公募し、地域とともに府市政の地域課題に取り組む学生活動に対して、大学・学生と市町村・地域・企業をマッチングのうえ、事業実施に必要な経費を補助 ・従来、（公財）大学コンソーシアム京都との協働で実施していた「大学地域連携創造・支援事業」について、学生が地域に参画する裾野を広げるため、令和7年度から新たに申請条件を緩和した「トライアル枠」を創設し、学生が地域に入るはじめての一步をより一層後押ししている。なお、令和8年度は、採択件数を増やし、より一層、学生の主体的な活動を支援する体制を強化する。 ----- ●要素事業：早い段階からのキャリア形成支援 概要：早い段階からのキャリア形成支援 ・海外で活躍する起業家を講師に招き、起業家マインドの醸成を図る。「アントレサークル」を形成し、中高生には地域課題解決のビジネス実践を、大学生には開業を見据えたハンズオン支援を提供し起業家マインドとスキルを同時に高める。 ----- ●要素事業：若者のニーズにマッチした仕事創出・マッチング支援 概要：若者のニーズにマッチした仕事創出・マッチング支援 卒業後の若者の府内就職意欲を高めるためには、「若者に選ばれる企業・仕事」を創出することが不可欠である。そのために、若年層のスキルアップ支援、魅力的なスタートアップ企業の育成、企業と求職者間の効果的なマッチング、そして、それらを通じて生まれる労働力確保と生産性向上によるイノベーション促進を図る。	85,550
合計				820,528

新規継続	実施計画	事業種別	要素事業及び概要	採択額 (千円)
継続	「KyotoKougeiProduct」世界市場 展開推進事業	ソフト事業	●要素事業：伝統文化を次世代に継承するための支援 概要：伝統文化を次世代に継承するための支援 ・伝統産業の職人となりえる芸術系大学の学生や大学等を対象とした就職ニーズなどの調査とともに、業界の担い手確保のための支援を実施 ----- ●要素事業：伝統文化を次世代に継承するための普及・魅力発信 概要：修学旅行生に対する京都の伝統文化・伝統産業の魅力発信 ・京都市内に宿泊する修学旅行生に対し、着物、花街文化、能・狂言などの京都の本物の伝統文化・伝統産業を体験する機会を提供し、その魅力を発信	12,550
継続	農林水産業担い手確保育成戦略事業	ソフト事業	●要素事業：農林業の次世代人材確保・定着に向けた取組 概要：農林業の次世代人材確保・定着に向けた取組 農林業の持続的発展を支える次世代の担い手を確保するため、雇用実践支援、農業経営体の法人化や職場環境改善を支援する。若手就労者が定着し活躍できる強固な受入体制と経営基盤を構築し、地域経済の活性化を図る。 ----- ●要素事業：森林文化等の魅力を活かした林業振興 概要：森林文化等の魅力を活かした林業振興 ・森林の適正な管理と山村地域の活性化を図るために、木製品・木造化や木の文化の魅力向上を図るとともに、森林文化を活かした地域振興などに取り組む ・山間エリアの利用環境の整備や特別感のある体験プログラムやガイドツアーの開発等を行い、森林の新たな価値を創造・発信する。	14,200
合計				820,528

新規継続	実施計画	事業種別	要素事業及び概要	採択額 (千円)
継続	「まるっと京都」周遊のプレミアム化プロジェクト	ソフト事業	●要素事業：府域周遊観光の高付加価値化等推進事業 概要： ○「府域周遊観光推進協議会（仮称）」による観光コンテンツ造成 旅行会社（AGT・OTA）や各DMO等とも連携し、コンテンツの開発やツアーの造成を実施 ○朝・夜の観光コンテンツの継続実施等 ・令和7年度に実施した文化、自然などの京都の奥深い魅力を活かした朝や夜ならではの観光コンテンツの造成やプロモーションを行い、朝・夜観光を推進してきたことで一定の成果は出ているが、観光客の動向等に係る調査では「朝・夜観光を経験していない」と回答した日本人観光客が約6割を占めるなど、十分な浸透には至っていないことから、新たに府市のコンテンツやイベント情報を発信する特設ウェブサイトを設け、プロモーションを強化するほか、府市連携による観光コンテンツの造成に合わせて、旅行事業者等へのファムツアー、観光コンテンツの提供事業者に向けたワークショップ、周遊観光ツアーの自走化に向けた旅行事業者のプロモーション費用の助成を継続実施する。 ○新たなコンテンツの造成支援と好事例の発信等 ・サイクリング（鯖街道：サバイチ）とトレイル（京都一周トレイル）を柱としながら、川や水などを利用した自然アクティビティと文化体験などを掛け合わせ、京都ならではの自然と伝統文化の融合による新たなアドベンチャーツーリズム（AT）のブランド「Adventure KYOTO」を立ち上げる。モデルコースの作成や「サバイチ」を活用したスタンプラリーの実施、府域コンテンツを盛り込んだ素材集の作成など、府域全体にATの拠点を設定を予定。 ・これまでに造成支援をした「まるっと京都」周遊観光ツアーの好事例をまるっと京都のHPでモデルコースとして発信をするほか、HPのリニューアル等を実施する。 ----- ●要素事業：周遊促進のための取組 概要：周遊に便利な手ぶら観光の更なる推進に向け、コインロッカー情報の一元化、手荷物預かり予約システムの継続運用、実態調査・分析等を継続	41,750
合計				820,528

新規継続	実施計画	事業種別	要素事業及び概要	採択額 (千円)
新規	京都分析・計測プラットフォーム化事業	拠点整備事業	●要素事業：京都分析・計測プラットフォーム化事業 概要： ・建築物本体工事 拠点整備 ・備品購入費 ・移転費 ・依頼試験対応等に係る派遣契約費、高度分析機器講習会 ・技術マーケティングによる伴走支援	500,000
新規	少子高齢化社会における伝統文化による地域振興事業	ソフト事業	●要素事業：伝統文化基盤継承・次世代育成事業 概要：伝統文化基盤継承・次世代育成事業 ○古文書等の維持継承推進事業 ・町家の減少等で滅失危機にある所在不明の古文書等について、高度な専門性を持つ大学院生等を調査員として派遣し、調査・保存を行うとともに、社会全体で古文書等を維持継承する機運を醸成する事業を実施する。 ○京の「匠」ふれあい事業 ・これまでから小・中学校で実施してきた伝統産業の職人派遣による体験事業について、令和8年度からより地域に身近な施設である児童館でも、地域の幼児・児童・保護者を対象とした伝統産業の職人（匠）による実演や体験を実施する。幼少期から「伝統産業の魅力」や「職人という生き方」を知ってもらい、京都に暮らす喜びを感じてもらう機会を創出するとともに、将来の産業の理解者および後継者を育成する。 ----- ●要素事業：西陣エリアにおける歴史文化資源活用・担い手創出事業 概要：■西陣エリアにおける歴史文化資源活用・担い手創出事業 ・伝統産業が集積する「西陣エリア」をモデル地区とし、歴史・文化資源を掘り起こしてブランド価値を向上させる。 地域内外への発信を通じて、観光客の回遊だけでなく、移住者や関係人口（京都ファン）を呼び込み、地域の取組に関わる新たな担い手・理解者を創出する仕組みを構築する。	9,625
合計				820,528

新規継続	実施計画	事業種別	要素事業及び概要	採択額 (千円)
新規	未来を拓く京都産業の実現に向けた グローバル・エコシステム構築事業	ソフト事業	●要素事業：ライフサイエンス分野における世界的マッチング機会の創出とユニークベニュー活用 概要：ライフサイエンス分野における世界的マッチング機会の創出とユニークベニュー活用 ・世界最大級の商談会「Bio International Convention」等への参加や、米国でのピッチイベント開催を京都大学と連携して支援し、現地プレーヤーとのマッチングを促進する。また、京都で開催するヘルスケア特化型ピッチ「HVC KYOTO」関連イベントを寺社仏閣等のユニークベニューで実施し、海外有力投資家の関心を惹きつけ、資金調達や社会実装を加速させる。 ----- ●要素事業：海外拠点人材の配置によるスタートアップのグローバル展開・定着支援 概要：海外拠点人材の配置によるスタートアップのグローバル展開・定着支援 ・北米、欧州、アジア等の戦略地域に、現地エコシステムに精通した「拠点人材」を配置し、京都発スタートアップの現地進出における常設の窓口とする。単発の渡航では困難な継続的な市場情報の収集、現地投資家や支援機関とのネットワーク形成、展示会出展や現地オフィス開設時のハンズオン支援を行い、世界市場での成長と定着を強力に後押しする。	7,000
合計				820,528